



■親不知海岸高架橋 耐震補強と初期点検
【北陸自動車道 親不知海岸高架橋 橋長3,373.4m PC箱桁橋×10連+PC中空床版橋×14連】
親不知海岸に位置する本橋は、全体で171基の橋脚の内、概ね35基が海中部に橋脚が位置している。
このうちP77橋脚（写真の市松模様の橋脚）を代表に海上工事であることや、冬期（11月～3月）は波浪が高く施工が出来ないこと、波浪対策として施工されている耐摩耗層等の撤去などRC巻立て工法による耐震補強の確実な施工の可否を確認するためのパイロット工事として平成29年度に着手し、令和元年度に完成した。
この写真は、補強完成後に実施した耐震補強した橋脚の点検時の写真である。
当日は天気晴朗でしたが波浪が高く、橋脚下部まで点検できませんでした。



新潟港（西港地区）における消波ブロック▶P.19



新潟市江南区役所建設課 小林 郁奈 さん▶P.22



鋼管補修用連続繊維強化コンクリート▶P.23



構造物の打音調査用具▶P.23

「北陸の建設技術」への意見、ご感想がありましたらお聞かせください。
E-mail:hokugi@hrr.mlit.go.jp

視 点
2 持続可能なエネルギー需給
■(一社)富山県建設業協会 常任理事
(株)藤井組 代表取締役社長 藤井 秀之

トピックス
3 令和4年度
信濃川・魚野川総合水防演習
■北陸地方整備局

地域の動き
5 ダムづくりは地域づくり すべては地域のために
利賀ダム転流工トンネル着工式
■利賀ダム工事事務所

技術レポート
7 街路事業による橋梁の架け替えと道路改良
都市計画道路 見附下新町線 新しい瑞祥橋の開通
■新潟県 長岡地域振興局 地域整備部 道路・都市整備課

9 R1能越道 小泉道路その18工事
AR技術やICT施工の活用及び効率化による工程管理
■(株)豊蔵組 現場代理人 池上 昇

13 グレードII防水・特殊改質Asによる施工事例
橋梁の長寿命化を目指した防水・舗装
■(株)加賀田組 新潟支店 山崎 孝

シリーズ
現場技術者の「しごと知得」
17 北陸地方整備局における令和4年度の
i-Constructionの取り組み方針について
■北陸地方整備局 企画部 技術管理課



開会式の様子▶P.3



鉄入れ・幕開き▶P.5



完成後の状況▶P.7



点群データと3次元データ▶P.9



防水層塗布▶P.13



職場紹介
19 ここにしかない技術で未来を支える。
(株)不動テトラ北陸支店の紹介
■(株)不動テトラ

先輩なう！
22 新潟市のために働く
■新潟市江南区役所建設課 小林 郁奈 さん

新技術情報
23 ■Made in 新潟 新技術普及・活用制度
・鋼管補修用連続繊維強化コンクリート
【登録番号：2021D203】 柏崎ユーエステック(株)
・ブレない傾かないワイヤレスウェアラブルカメラ
【登録番号：2021D204】 田辺工業(株)
・構造物の打音調査用具
【登録番号：2021D205】 診断技術(株)



「i-Construction (アイ・コンストラクション)」とは？

国土交通省では、建設現場で働く労働者一人一人の生産性を向上させ、魅力ある建設現場を実現する「i-Construction」の取り組みを進めています。

「i-Construction」は、「ICT技術の全面的な活用」、「規格の標準化」、「施工時期の平準化」等の施策を建設現場に導入することによって、建設現場のプロセスの最適化を図り、もって魅力ある建設現場を目指す取り組みです。

本誌では「i-Construction (アイ・コンストラクション)」に関連する取り組みや建設現場などの記事を読者の皆様にわかりやすく知って頂くために、当該記事に上記ロゴを表示しています。

※このロゴは平成30年6月1日に国土交通省が決定したロゴです。建設業界はもちろん、業界を超えて社会全体から応援される取り組みへと「深化」するシンボルとなっています。